

平成29年10月30日

事業主 様

横浜市立横浜商業高等学校別科
校長代理 増田 亨

実務実習（インターンシップ）の受け入れ協力依頼の趣意書

貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より本校の教育活動に深いご理解を賜り、感謝申し上げます。

さて近年、社会では、新規学卒者の早期離職が問題視され、我々の理美容業界にも同様の傾向が見られます。この若者の早期離職が結果的には慢性的な人材不足を生み、さらには理美容室の経営にも悪影響を与えていると言われております。

本校においても生徒を業界に送り出す教育現場として、卒業生の早期離職は大きな問題ととらえております。現在の生徒たちはそれぞれ中学校や高校で行われているキャリア教育を受けておりますが、進路がある程度絞り込まれた専門学校でこそ更なる具体的なキャリア教育の必要性を感じ、校内においても検討を進めてまいりました。

また平成27年6月に理容科において開催致しました、サロン様対象の学校見学会ならびに意見交換会では、ご出席の46事業所のほぼすべてから、いわゆるミスマッチを防ぐ対策の一つとして「体験入店」の実施を求める数多くの意見をアンケートにより頂戴いたしました。

本校では、生徒が将来の社会的・職業的自立に向けて、現在の学習活動と実社会とのつながりを意識し、目的をもって学ぶことによって、必要な能力や態度を身につけることができると考えています。そこで、「事業所における就業体験を通して、働くことの喜びと厳しさ、さらに職業人としての心構えを学習させる」という趣旨のもと実習授業の一環と位置づけ昨年より「実務実習」を実施しております。さらに多くの受け入れ可能な事業所(サロン)の開拓と協力をお願いしているところです。また、この実務実習は就職活動ではありませんので、求人希望していない事業所でも実務実習を受け入れ可能でしたら是非ともご協力ください。

つきましては、別紙実施要項をご覧のうえ、本校「実務実習」の趣旨をご理解いただき受け入れにご協力いただける事業者様は同封しました「実務実習受け入れ先事業所登録用紙」にてご登録お願いいたします。

なお学校HPからも「登録用紙」をダウンロードできますので、e-mail、FAX、郵送いずれかの方法でご返送ください。

返送先

住所 〒235-0011
横浜市磯子区丸山 1-22-21
横浜市立横浜商業高等学校別科 理容科・美容科
FAX 045-754-6739 ☎045-751-5151
e-mail ty-sat22@edu.city.yokohama.jp